

名古屋港管理組合公報

平成16年 8月27日

(金曜日)

号外第188号

目次

○名古屋港管理組合職員採用試験公告…………… 1

公 告

名古屋港管理組合公告

名古屋港管理組合職員採用試験を次のとおり実施します。

平成16年 8月27日

名古屋港管理組合

平成16年度名古屋港管理組合職員第2回採用試験（高校卒程度）及び名古屋港管理組合職員（英語・海事・民間企業等職務経験者）採用試験

1 試験の種類・試験区分・採用予定人員・受験資格等

試験の種類	試験区分	採用予定人員	受験資格
第2回	事務	各若干名	昭和58年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方ただし、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業又は平成17年3月31日までに卒業見込みの方は受験できません。
英語	事務		昭和49年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた方で、TOEIC 730点以上、TOEFL550点（コンピュータ表記の場合は213点）以上又は実用英語技能検定（財団法人日本英語検定協会）準1級以上のいずれか1つのスコアや級を有する方
海事	海事Ⅰ種（航海）		昭和44年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた方で、3級海技士（航海）以上の免許（船橋当直限定免許を除く。）を取得している方又は平成17年3月31日までに取得見込みの方
	海事Ⅱ種（航海）		昭和44年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方で、5級海技士（航海）以上の免許及び1級又は2級の小型船舶操縦士免許（総トン数5トン未満限定免許及び湖川小出力限定免許を除く。平成15年5月以前の旧制度による3級小型船舶操縦士以上の免許を含む。）を取得している方又は平成17年3月31日までに取得見込みの方 ただし、海事Ⅰ種（航海）の受験資格がある方は海事Ⅱ種を受験できません。
民間企業等職務経験者	情報処理		昭和39年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた方で、民間企業等において情報処理に関する業務の経験があり、かつ、平成6年度秋期以後、情報処理の促進に関する法律に基づくシステムアナリスト試験、プロジェクトマネージャ試験、アプリケーションエンジニア試験、テクニカルエンジニア（ネットワーク）試験、テクニカルエンジニア（データベース）試験、テクニカルエンジニア（システム管理）試験、システム監査技術者試験、プロダクションエンジニア試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験又はシステム運用管理エンジニア試験のいずれかに合格している方

次のいずれかに該当する方は受験できません。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 名古屋港管理組合職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

2 第1次試験

- (1) 試験日 平成16年10月3日（日）（午前9時開場、午前9時10分着席・出席点呼）
- (2) 試験場 名古屋港湾会館（8ページ参照）
- (3) 試験の種類・試験区分・試験科目・時間・内容等

試験の種類	試験区分	試験科目（配点）及び時間				
第2回	事務	教養試験（150点）	作文試験（150点）	面接試験（100点）	/	
		9:30～11:30	11:45～13:15	14:00～17:00		
英語	事務	教養試験（150点）	論文試験（150点）	面接試験（100点）		
		9:30～11:30	11:45～13:15	14:00～17:00		
海事	海事Ⅰ種（航海）	教養試験（100点）	論文試験（100点）	専門試験（100点）		面接試験（100点）
		9:30～11:30	11:45～13:15	14:00～15:30		15:45～17:00
	海事Ⅱ種（航海）	教養試験（100点）	作文試験（100点）	専門試験（100点）	面接試験（100点）	
		9:30～11:30	11:45～13:15	14:00～15:30	15:45～17:00	
民間企業等 職務経験者	情報処理	教養試験（100点）	口述試験（150点）	論文試験（150点）	/	
		9:30～11:30	11:45～13:15	14:00～15:30		

ア 教養試験……公務員として必要な一般的な知識及び知能をみる試験〔択一式・40問〕

イ 論文試験……課題について文章構成力、表現力等をみる試験

ウ 作文試験……文章による表現力、課題に対する理解力等をみる試験

エ 専門試験……各試験区分に応じた出題分野（4参照）の専門的知識をみる試験

オ 口述試験……口頭試問により総合的な理解判断力、社会性等をみる試験

カ 面接試験……数人のグループでの面接

※ 面接試験については終了時間が延びる場合があります。

なお、いずれかの試験科目において一定の基準に達しない方は、他の試験科目の成績にかかわらず不合格となります。

- (4) 専門試験出題分野

試験の種類	試験区分	解答方法	出題分野
海事	海事Ⅰ種（航海）	記述式	航海、運用、海事法規
	海事Ⅱ種（航海）		

- (5) 第1次試験の合格者発表 平成16年10月22日（金） 午前9時（予定）

本庁舎1階掲示板（正面出入口側）に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者に通知します（不合格者には通知しません。）。また、名古屋港のホームページ（<http://www.port-of-nagoya.jp/>）でも同日午前10時頃から約1週間、合格者の受験番号を掲載しますが、必ず合格通知で確認してください。なお、電話等による可否に関する問い合わせにはお答えしていません。

3 第2次試験

- (1) 試験日 平成16年11月上旬～11月中旬
詳しい日程については、第1次試験合格者発表の時に通知します。
- (2) 試験科目・試験場等

試験科目	試験場
面接、集団討論	第1次試験合格者発表時に通知します。

- ・第2次試験の配点は400点です。
- ・なお、いずれかの試験科目において一定の基準に達しない方は、他の試験科目の成績にかかわらず不合格となります。

(3) 身体検査

第2次試験日当日、すべての試験区分で身体検査（尿検査、胸部エックス線検査等）を実施します（会場……第1次試験合格者発表時に通知します。）。

(4) 第2次試験の合格者発表 平成16年11月19日（金） 午前9時（予定）

本庁舎1階掲示板（正面出入口側）に合格者の受験番号を掲示するとともに合否を問わず受験者本人に通知します。また、名古屋港のホームページ（<http://www.port-of-nagoya.jp/>）でも同日午前10時頃から約1週間、合格者の受験番号を掲載しますが、必ず通知で確認してください。 なお、電話等による合否に関する問い合わせにはお答えしていません。

4 試験成績の開示

試験の成績については、口頭で開示を請求することができます。開示は、閲覧により行います。

請求できる人	開示内容	請求期間	請求方法
第1次試験不合格者	総合順位 総合得点 科目別得点	各試験の合格者発表の日 から1か月間 ・9:00～12:00 ・13:00～17:15 (土・日・祝日を除く。)	受験者本人が①受験票及び②運転免許証、学生証等の身分証明書(写真のあるもの)を持参の上、総務部職員課人事係(本庁舎3階)において口頭で申し出てください。
第2次試験不合格者	総合順位 総合得点		

(注)・請求できるのは受験者本人のみです。代理による請求はできません。

- ・第2次試験で受験しなかった試験科目のある方には、試験成績を開示することはできません。

5 受験手続

(1) 受験申込書の請求

配付場所	総務部職員課人事係（本庁舎3階）、名古屋港情報センター（本庁舎1階）
郵送で請求する場合の方法	封筒の表に「申込書請求」と朱書きし、その中に、受験者のあて先、郵便番号、氏名を明記した返信用封筒（角形2号（A4判が入る大きさ）に120円分の切手を貼ったもの）を同封し、名古屋港管理組合総務部職員課人事係（〒455-8686住所記入不要）あて請求してください。

(2) 申込方法

提出書類	<ul style="list-style-type: none"> ・受験申込書、受験票及び写真票 ・自己PR用紙（民間企業等職務経験者（情報処理）を受験する方のみ提出してください。） ・受験資格を充たすスコアや級の証明書の写し（英語を受験する方のみ提出してください。） ・受験者のあて先、郵便番号、氏名を明記した返信用封筒（23cm × 12cm 程度の定形封筒）に 80 円分の切手を貼ったもの <p>※「受験申込書、受験票及び写真票」及び「自己PR用紙」は、本案内にはさみこんである指定の用紙又は名古屋港のホームページからプリントアウトした指定の用紙を使用してください。</p>	
郵送申込み	期 間	9月14日（火）までの消印のあるものが有効
	送付先	〒455 - 8686 名古屋港管理組合総務部職員課人事係（住所記入不要）
	方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・提出書類を角形2号封筒（A4判が入る大きさ）に入れ、封筒の表に「受験申込み」と朱書きしてください。 ・封筒の裏に受験者の住所及び氏名を必ず記入してください。 ・「受験申込書、受験票及び写真票」は切り取らず、折り曲げないで封筒に入れてください。 ・郵送方法は指定しませんが、配達記録等の方法が確実です。 ・書類の記入内容等に不備がある場合は受理せず返送しますので、確実に記入の上、期限に余裕をもって申し込んでください。
持参申込み	期 間	9月15日（水）・9月16日（木） 午前9時～正午、午後1時～午後5時（時間厳守）
	場 所	名古屋港管理組合総務部職員課人事係 本庁舎3階 （自家用車での来庁はご遠慮ください。）
	方 法	・提出書類を受付場所に持参し、申し込んでください。

(注)・「申込書等記入要領」を参照の上、記入もれ、記入誤りのないように確認をしてください。

・受験申込みは1人につき1つの試験区分に限ります。また、申込書提出後の試験区分の変更は認めません。

(3) 受験票の交付

郵送申込み、持参申込みとも9月17日（金）以降に受験票を郵送しますが、9月27日（月）までに受験票が届かない場合は、名古屋港管理組合総務部職員課人事係へお問い合わせください。

なお、受験票はこちらで切り取って封筒で郵送しますので、あて先、郵便番号、氏名を記入した封筒（23cm × 12cm 程度の定形封筒に、80円分の切手を貼ってください。）を申込書とともに提出してください。

6 申込書等記入要領

※欄以外のすべての欄について、下記の要領でもれなく正確に記入してください。

記入は申込者本人の自筆で、黒インク又は黒ボールペンを用いてください。

かい書で、略字を使用せず丁寧に記入してください。数字は算用数字を使用してください。

書き損じた場合は、二重線で抹消して余白に記入するなど、わかりやすく訂正してください。

記入欄が不足する場合には、その欄と同じ様式の紙に記入して貼りつけてください。

記入事項に虚偽、不正等があった場合には、合格を取り消すことがあります。

(1) 申込書

① 試験の種類

受験する試験の種類を記入してください。

② 試験区分

受験する試験区分名を記入してください。

申込みできる試験区分は1つで、申込書提出後の変更はできません。

③ 氏 名

略字を用いず、丁寧にかい書で記入してください。フリガナも記入してください。

④ 性 別

該当する性別を○で囲んでください。

⑤ 生年月日

生年月日及び来年3月31日現在の年齢を記入してください。

() 内には、西暦の下2桁を算用数字で記入してください。

⑥ 現住所

電話がある場合には必ず電話番号を記入してください（携帯電話等でも可）。

⑦ 現住所以外の連絡先

平日の昼間に急ぎ連絡をとりたい場合に、現住所以外で確実に連絡がとれるところ（勤務先、携帯電話番号、伝

言を依頼できるところ等を含む。)を必ず記入してください。本人以外の場合は、その方の氏名と関係(家族、友人等)も記入してください。

現住所以外の連絡先に合格等の通知を希望する場合は、通知先希望の欄に○を記入してください。

⑧ 学 歴

大学院・大学・短期大学・高等専門学校・高等学校・専修学校の専門課程(おおむね昼間の2年制以上の課程のもの)等の学歴を、最終のものから順に2つ記入してください。

中途退学した学校、各種学校・受験予備校等は、「最終学歴取得後の経歴等」の欄に記入してください。

大学入試検定試験の合格については、「学校名」の欄に「大検」と記入し、「在学期間」の欄に取得年を記入してください。

中学校及び小学校については具体的な学校名は記入せず、単に「中学校」、「小学校」と記入してください。「学部・学科・専攻等」の欄以降についても、記入の必要はありません。

⑨ 最終学歴取得後の経歴等

最終学歴卒業後のすべての職歴等について、古いものから順にもれなく記入してください。

アルバイト(在学中のものを除く。)や在宅等もすべて記入し、ない場合は空欄とせず「なし」と記入してください。

中途退学した学校、各種学校・予備校等はこの欄に記入してください。

記入欄が不足する場合には、適宜同じ様式の紙に記入して貼りつけてください。

⑩ 資格・免許

資格・免許について記入してください。なお、「取得(見込み)年月」欄には、取得(見込み)年月を記入してください。

⑪ 趣味・特技

趣味・特技について記入してください。

⑫ 写 真

縦4cm×横3cmの同一の写真を2枚用意し、写真の裏にそれぞれ試験区分・氏名を記入の上、申込書・写真票にはがれないようにしっかりと貼りつけてください。

撮影年月も忘れずに記入してください。

⑬ 署 名

記載事項を確認の上、申込者の自筆で署名してください。日付も忘れずに記入してください。

(2) 写 真 票

試験の種類・試験区分・フリガナ・氏名を記入し、申込書と同じ写真をはがれないようにしっかりと貼りつけてください。

(3) 受 験 票

試験の種類・試験区分・フリガナ・氏名を記入してください。

受験票は、申し込み時に同封された返信用封筒(受験者のあて先、郵便番号、氏名を明記した80円分の切手を貼ったもの)に入れて郵送します。(これ以外の手法での受験票の返信は行いません。)

提出前のチェックポイント

- 受験申込書・受験票・写真票のすべてに記入もれはありませんか。(特に氏名・試験区分)
- 確実に連絡の取れる連絡先を記入しましたか。
- 裏面に試験区分・氏名を記入した同一の写真を申込書・写真票の2か所に貼りましたか。
- 80円分の切手を貼った封筒(受験票の郵便番号・住所・氏名を記入したもの)を入れましたか。
- 申込者の自筆による署名をしましたか。
- 自己PR用紙は添付しましたか。(民間企業等職務経験者(情報処理)の受験希望者のみ)
- スコアや級の証明書の写しは添付しましたか。(英語の受験希望者のみ)

*申し込みできるのは1人につき1つの試験区分に限ります。また、提出後の変更は認めません。

*記入内容に不備等がある場合は受理できないことがあります。よく確認の上、提出してください。

記入例 (※印は記入不要)

平成16年度名古屋港管理組合職員第2回採用試験及び名古屋港管理組合 職員(英語・海事・民間企業等職務経験者)採用試験受験申込書							※
試験の種類	第2回	試験区分	事務 ()	フリガナ 氏名	メイコウ タロウ 名 港 太 郎	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	生年月日 S 58年4月2日生 (19 83 年) 満21歳
現住所 (〒 455 - 8686) 名古屋市港区入船一丁目8番21号 電話番号 (052) 654 - 7847							
現住所以外 (〒 455 - 0037) の連絡先 名古屋市港区名港二丁目4番12号 電話番号 (052) 652 - 1965							通知先希望
学 歴	学校名(小・中学校は具体名不要) (最終)	学部・学科・専攻等	所在地(市区町村)	在学期間	年制、卒業(見込み)		
	港高校	普通科	名古屋市港区	S・ <input checked="" type="radio"/> 11年4月から S・ <input checked="" type="radio"/> 14年3月まで	3年制 <input checked="" type="radio"/> 卒業 卒業見込み (○で囲むこと。)		
	(その前)		名古屋市港区	S・ <input checked="" type="radio"/> 8年4月から S・ <input checked="" type="radio"/> 11年3月まで	3年制 卒業		
最 終	勤務先・学校名等	所在地(市区町村)	所属部署・仕事内容・専攻等	内容(該当を○で囲む。)		期 間	
	○×株式会社	名古屋市港区	総務課 課内庶務、経理	退職・ <input checked="" type="radio"/> 在職中・在宅 卒業・在学中・中退		S・ <input checked="" type="radio"/> 14年4月から S・H現在年月まで	
資格・免許		取得(見込み)年月日	趣味・特技		写真を貼る		
私は、平成16年度名古屋港管理組合職員採用試験を受験したいので、試験案内の記載事項をすべて了承の上、申し込みます。							
平成16年 9月 10日 氏名(自筆) 名 港 太 郎						平成16年9月撮影	

きりとはってはいけません。

写 真 票

※		写真を貼る
試験の種類	第2回	
試験区分	事務 ()	
フリガナ	メイコウタロウ	
氏名	名 港 太 郎	

きりとはってはいけません。

受 験 票

受 験 番 号	※		
	フリガナ	メイコウ	タロウ
試験の種類	氏名	名 港 太 郎	
試験区分	試験区分	(事 務)	
試験会場	名古屋港湾会館 平成16年10月3日(日) 午前9時開場 午前9時10分着席		

注意事項

- 1 受験の時は、必ず本票を持参の上、午前9時10分までに着席してください。
- 2 HBの鉛筆、消しゴム、昼食、時計(時計機能のみ)を持参してください。

5 昼食時等に出るゴミは、すべて各自持ち帰ってください。

7 最終合格から採用まで

- (1) 採用は、原則として平成17年4月以降となります。
- (2) 受験資格がないことや受験申込書記載事項に不正があることが判明した場合には、合格を取り消すことがあります。
- (3) 日本国籍を有しない方で、採用日において、法令により永住が認められていない方は採用されません。

8 給 与

試験区分	初任給
事務（第2回）	約 163,000円
事務（英語）	約 197,000円
海事Ⅰ種（航海）	約 197,000円
海事Ⅱ種（航海）	約 163,000円
情報処理	約 197,000円

- (1) 初任給は、平成16年4月1日現在の給料月額に、調整手当を加えたものです。
- (2) この他、扶養手当、通勤手当、住居手当などの諸手当が支給されます。
- (3) 期末・勤勉手当が年2回（6月・12月）支給されます。
- (4) 初任給は、学校卒業後の経歴に応じて加算される場合があります。

9 日本国籍を有しない方の採用後の配置等

日本国籍を有しない方の採用後の配置、異動、昇任などは、「公権力の行使」又は「公の意思の形成への参画」に携わる公務員となるためには日本国籍が必要であるという「公務員に関する基本原則」を踏まえ、次の(1)及び(2)に該当しない範囲で行われることとなります。

- (1) 公権力の行使に該当する職務
- (2) 公の意思の形成への参画に携わる職（例 ラインの課長級以上の職）

10 採用試験実施結果

試験区分	平成15年度		
	受験者数	合格者数	倍率
事務（第2回）	85 (人)	3 (人)	28 (倍)
事務（英語）	—	—	—
海事Ⅰ種（航海）	6	3	2
海事Ⅱ種（航海）	9	1	9
情報処理	1	1	1

11 試験場案内図

第1次試験

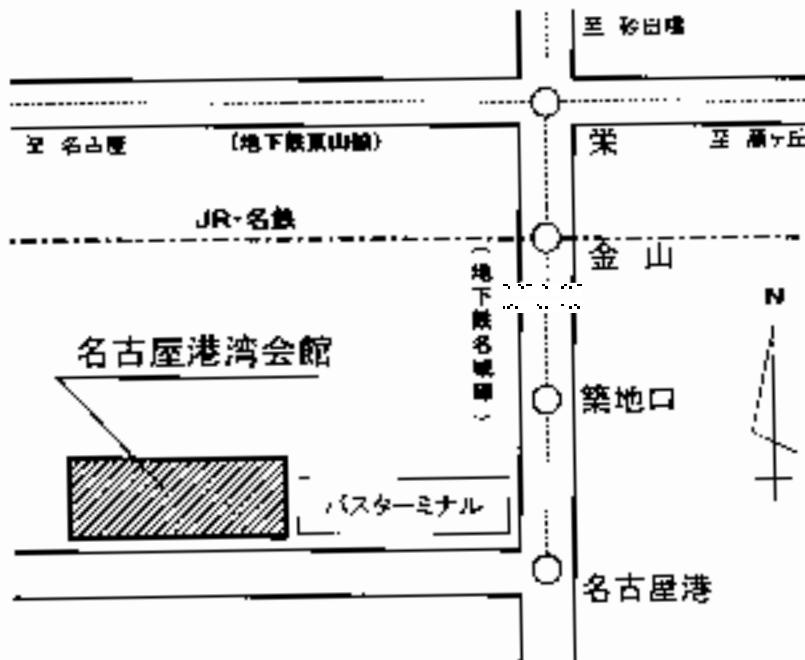
名古屋港湾会館

(名古屋市港区入船二丁目1番17号)

[地下鉄名城線]

名古屋港 下車 2番出口 徒歩約3分

試験当日の連絡先 名古屋港湾会館 TEL (052) 652-7151 (午前8時45分以降にしてください。)



申込先、第1次試験場付近とも駐車が困難ですので自家用車での来庁、来場はご遠慮ください。

問 い 合 わ せ 先

名古屋港管理組合総務部職員課人事係

〒455-8686

名古屋市港区入船一丁目8番21号 (本庁舎3階)

TEL (052) 654-7847 (直通)・661-4111 (代表)

FAX (052) 654-7990

名古屋港のホームページ <http://www.port-of-nagoya.jp/>

発行所 名古屋市港区入船一丁目8番21号

名古屋港管理組合